

## iPVAJ(元PVAJ学生隊) 活動年表

隊名	年	月	日	期間	参加人数	訪問ルート	活動内容	支援物資	特記
0次隊	2010	8	31	6日間	2人	バンコク→ プレアピヒ ア	現地調査		森田会長同伴
<b>2011年2月4日～2月7日までの4日間最後の武力紛争</b>									
<b>2008年7月に始まった武力紛争は2011年2月の緊急ASEAN会議でインドネシア外相の仲介が決定、停戦へ</b>									
1次隊	2011	2	2	10日間	12人	バンコク→ プレアピヒ	<b>現地活動できず</b>	古着（タイで収集）	<b>紛争中に現地訪問 途中で旅行社変更等派遣の失敗</b>
2次隊	2011	9	1	12日間	17人	バンコク→ シェムリ	初めて現地活動 住民生活調査の	日本からのお土産	1次派遣失敗を経験した学生の活躍 経産省浅野氏と合流
3次隊	2012	2	8	13日間	21人	バンコク→ シェムリ アップ→プ レアピヒア →バンコク →カセサート 大学訪問	小学校訪問・農 業調査・そうら ん節等文化交流	写生用具（ぺんて る）大平紙業（画用 紙）緑の募金（国土 緑化機構）（以降継 続）	本格的な小学校訪問・藩英仁先生（日本大学生物資源科学部教授）同行で農業調査
4次隊	2012	8	24	14日間	16人	バンコク→ シェムリ アップ→プ ノンペン→ バンコク	住民生活調査・ 小学校訪問・孤 児院訪問・地域 の地図作成	ぺんてる・食玩	宿舎の問題 食玩を集める運動成功
5次隊	2013	2	8	13日間	24人	ホーチミン →トラタン 村→プノン ペン→シェ ムリアップ →プレアピ ヒア→ホー チミン	トラタン村（ベ トナム）の正月 行事参加・写生 大会・音楽活 動・住民生活調 査	写生用具・画用紙・ 古着・リコーダー	宿舎 バンコクを経由せず ベトナム→カンボジアコース
6次隊	2013	8	27	18日間	21人	バンコク→ アユタヤ→ 大賀農園→ シェムリ アップ→プ レアピヒア →バンコク	写生大会・音楽 会（学生による リコーダー演奏 等）・住民生活 調査・植林事業	日本大学、東洋大学 等で不要になったリ コーダー等収集・ペ んてる写生用品・古 着	西バライ周辺での植林活動（内 戦からの復興運動への協力） 地域との密接な関係構築
7次隊	2014	2	6	15日間	20人	バンコク→ シェムリ アップ→プ レアピヒア →シェムリ アップ→バ ンコク	写生大会・住民 生活調査・日本 文化披露・植林 活動	運動会の実施	エコパーク（法人がカンボジア 政府から貸与を受けた土地）の 開発開始日本人学生の怪我（運 動会）
8次隊	2014	3	12	8日間	8人	バンコク→ シェムリ アップ→プ	小学校訪問・日 本の学校との直 接対話・エコ	渋谷幕張高校協賛私 学協会協賛	緑の募金（国土緑化機構）の本 格支援
<b>共同通信報道（全国の地方紙で学生隊の活動を一斉報道）2014年4月19日～5月15日</b>									
8次隊						バンコク→		カンボジアからの参	植樹祭

追加 特別	2014	6	5	5日間	4人	シェムリ アップ→バ	植樹祭参加	カンボジア・タイ 加要請	臨時に部隊編成カンボジア・タイ 両軍のプレアビヒアからの撤
読売新聞夕刊での報道（プレアビヒア紹介記事）2014年7月14日									
9次隊	2014	8	25	15日間	24人	バンコク→ アユタヤ→ シェムリ アップ→プ レアビヒア →バンコク	写生大会・住民 生活調査・マー ケット調査・植 林・除草・樹木 成長調査・ フォーチュン クッキー撮影・ タペストリー作 成	べんてる・学生が収 集した物品・古着	支援物資調達・活動内容等の安 定した活動 活動の充実 地域住民・現地学校との安定し た関係の構築
JICA表彰「団体奨励賞」受賞 2015年2月8日									
10次隊	2015	2	26	15	26人	バンコク→ シェムリ アップ→プ レアビヒア →シェムリ アップ→ト ンレサップ 湖→バンコ ク	写生大会・住民 生活調査・運動 会・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流	日本大学、東洋大学 等で不要になったリ コーダー等収集・ベ んてるの写生用品・古 着	ソメット家でパーティー アプサラ機構（カンボジアの文 化遺産保護の中心組織）の全面 支援
11次隊	2015	8	27	15	21人	バンコク→ シェムリ アップ→プ レアビヒア →スリン→ バンコク→ アユタヤ	写生大会・住民 生活調査・運動 会・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流・音楽 会・シャンプー 活動	支援企業一覧参照支 援者による電子ピア ノ寄贈	電子ピアノ寄贈をもとに音楽会 の開催 スリン訪問
12次隊	2016	2	6	16	33人	バンコク→ ホーチミン →トラタン 村→メコン 川ツアー→ プノンペン →シェムリ アップ→プ レアビヒア →スリン→ バンコク	写生大会・住民 生活調査・音楽 交流・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流・シャ ンプー活動・環境 教育（クリーン 活動）	支援企業一覧参照	長距離移動 トラタン村ホームステイ スリン訪問
13次隊	2016	7	22	11	8人	聾啞青年による訪問（日本大学法学部の聾啞学生学生と特別支援学校の同窓生たち）			
14次隊	2016	8	26	15	日本学生 24人 交流生 8人	バンコク→ シェムリ アップ→プ レアビヒア →バンコク →プーケッ ト	国際交流・写生 大会・住民生活 調査・音楽交 流・森林および 環境教育（ク リーン活動）・ 文化交流	支援企業一覧参照	三菱UFJ国際財団からの支援 （ベトナム・カンボジア青年の 参加） 愛地球博記念事業資金（算数教 育教材開発・地域リーダー養成 活動）

15次隊	2017	2	7	15	19人	バンコク→ シェムリ アップ→ブ レアビヒア →スリン→ アユタヤ→ サタヒップ →バンコク	写生大会・住民 生活調査・音楽 交流・植樹活 動・文化交流・ シャンプー活 動・地域の関係 者へ日本食（カ レー）提供	支援企業一覧参照	愛地球博記念事業資金（算数教 育教材開発・地域リーダー養成 活動）
16次隊	2017	8	26	15	23人	バンコク→ プノンペン →シェムリ アップ→ブ レアビヒア →シェムリ アップ→バ ンコク	写生大会・住民 生活調査・音楽 交流・植樹活 動・文化交流・ シャンプー活 動・住民生活体 験	支援企業一覧参照	N連（「日本NGO連携無償資金 協力」・外務省からの直接支援 金）から声がかかる 活動の方向転換の必要性が発生
PVAJ本体の活動転換（水資源を中心とした地域開発へ特化）									
17次隊	2018	2	8	16	16人	ホーチミン →シェムリ アップ→ブ レアビヒア →シェムリ アップ→ブ ノンペン→ チマラク村 →プノンペ ン→ホーチ ミン	プレアビヒアで の通常活動 チマラク村の学 校訪問・文化交 流・スポーツ大 会	支援企業一覧参照	ベトナム経由でケップとプレア ビヒア両方を訪問 チマラク村を初めて訪問（Prak 家の協力） キリングフィールド・トゥール スレン収容所・ホーチミン戦争 跡博物館の3ヶ所を訪問
学生隊の活動拠点を転換（カンボジア南部のチマラク村へ活動拠点の変更）									
18次隊	2018	8	24	16日間	22人	バンコク→ プノンペン →チマラク →プノンペ ン→クラ チェ→スタ ントレン→ コーンパベ ン→パクセ →ダナン・ ホイアン→ バンコク	チマラク村の学 校訪問・音楽交 流・写生大会・ 修学旅行実施	支援企業一覧参照	修学旅行企画（学生隊OFOBの 寄付金）＝不人気 4カ国を訪問（カンボジア・タ イ・ベトナム・ラオス）

19次隊	2019	2	6	14日間	16人	バンコク→ シムリ アップ→プ レアビヒア →クラチェ →モンドル キリ→プノ ンペン→チ マラク→プ ノンペン→ バンコク	プレアビヒアで 通常活動 チマラク村での 活動	支援企業一覧参照	バンコク経由でケップとプレア ビヒアを訪問 <b>ファッションショー企画</b> （ZOZO 関係者の協力）
20次隊	2019	8	28	16日間	24人	バンコク→ シムリ アップ→プ ノンペン→ チマラク→ ホーチミン →ダナン→ バンコク	チマラク村の学 校訪問・音楽交 流・写生大会・ 修学旅行実施	支援企業一覧参照	修学旅行企画
2020年1月コロナウィルス国内感染者確認									
コロナ禍による学生隊活動の休止(21次隊計画中に派遣断念)									
10年間合計22回の学生隊派遣の後、4年間の活動の休止									
活動復活のため調査隊派遣計画開始（2023年3月2023年9月学生隊同窓会開催）									
調査隊	2024	1	25	6日間	5人	バンコク→ シムリ アップ→コ ンポントム →プレアビ ヒア→シェ ムリアップ →バンコク	音楽交流・スラ エム村訪問	教育実践研究会	コンポントム州小学校初訪問 プレアビヒア州開発担当者と今 後を協議
2024年一般社団法人iPVAJ設立									
21次隊	2024	8	26	8日間	12人	バンコク→ シムリ アップ→プ レアビヒア →コーケー →シムリ アップ→バ ンコク	音楽交流・絵画 教室	教育実践研究会 フットマーク社 べんてる	プレアビヒア州スラエム村の小 学校訪問して、絵画教室・音楽 交流の実施 農家訪問
22次隊	2025	2	22	11日間	19人	バンコク→ プノンペン →タケオ州 チマラク村 →プノンペ ン→アツ村 →シムリア ップ→バ ンコク	音楽交流・チマ ラク村	教育実践研究会 フットマーク社 べんてる	タケオ州チマラク村の二つの学 校を訪問し、絵画教室と音楽交 流を実施、最終日に2校の児童生 徒を集めてミニコンサート及び カレーパーティーを実施
2025年5月に発生したカンボジアとタイ間の紛争により23次隊派遣見送り・国内活動へ変更									

国内 活動	2025	3 ～ 8				東京都 千葉県 埼玉県	東村山市 松戸市 所沢市	各市教育局委員会 教育実践研究会 フットマーク社 東京ビジネスモー ター	三市教育局委員会の呼び掛けによ り多くの児童生徒の協力で鍵盤 ハーモニカ収集活動とカンボジ ア教育省への寄贈
----------	------	-------------	--	--	--	-------------------	--------------------	--	---